

# 安全・安心な生活を守ろう!

悪質商法と食の安全を考える

油断していると、ある日突然トラブルに巻き込まれる可能性がある、現代のわたしたちの暮らし。災難は、あらゆるすき間からわたしたちに忍び寄ってきます。安全・安心な生活を守るには、日ごろの心構えがとても大切です。今回は、悪質商法と食の安全について取り上げ、具体的な事例や対策などを紹介します。ぜひ、ご家族で一度話し合ってみてください。

契約トラブルについては消費者センター☎728-2121 / 食の安全については食の安全推進課☎622-5170へ



## 悪質商法

## 増え続ける悪質商法被害! なぜわたしたちはだまされ続けるのか?

振り込め詐欺、架空請求、点検商法——。

悪質商法については、連日のようにテレビや新聞で取り上げられています。にもかかわらず、だまされる人が後を絶たないのは、その手口が大変巧妙に仕組まれたものだからです。中にはだまされたと気付かない人もいます。年々巧妙化する悪質商法の一例を、次に紹介します。



### 悪質商法

ケース 1

海外宝くじ  
高額宝くじに  
当選しました

20年度の  
相談状況  
件数…78件  
中心年齢層…60歳以上

#### 相談

80代の祖母に、「1億2千万円の海外宝くじに当選した」などの手紙が届き、祖母は受け取りの事務手数料として毎回数千円を為替で送付している。とても怪しいのでやめさせたい。(30代男性)

**危険!** こんな封書には  
ご注意ください!



突然申し込んでもない宝くじに当選するなどということはありません。絶対にお金を支払わないでください。国内外で、海外宝くじの発売、発売の取り次ぎ、授受を行うことは刑法第187条に抵触すると解釈されています。ご注意ください。

